第57回　「食」を支える会　勉強会開催のご案内

　　　　拝啓

この度、第57回「食」を支える会の開催内容・日程が下記の通り決定いたしました。

今回は言語聴覚士により、「新型コロナウイルス感染後の嚥下障害」という内容にて講義を行って頂きます。

兵庫県下においても新型コロナウイルスの感染が猛威をふるい、医療従事者の皆様も大変な毎日を過ごされていることと思います。第６波もピークアウトしつつありますが、まだまだ予断の許さない状況です。強い感染力のオミクロン株にて多くの高齢者も新型コロナウイルスに罹患してしまい、後遺症に悩まされています。新型コロナウイルス感染による影響もありますが、感染に伴う二次的な要因も嚥下機能を悪化させてしまいます。これからアフターコロナの方々が在宅や施設にて生活していく中で、感染後の嚥下機能にも注意を行い、二次障害を予防していく必要があります。そのため、今回は新型コロナウイルスが嚥下機能に与える影響について講義を行いたいと思います。まだまだ、新型コロナウイルスについては研究段階であり、十分な知見が集まっているわけではありませんが、知識の共有を行うことができればと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

日時　Ｒ４年３月１９日（土）　　１8時から　（約１時間程度）

　　　　　　　 場所　ＺＯＯＭを用いてのｗｅｂ開催

　　　　　　　　　　　　題名　「新型コロナウイルス感染後の嚥下障害」

　　　　　　　　　　　　発表者　顕修会　すずらん病院　リハビリテーション科

言語聴覚士　　金田　大輔

＊ご参加を希望の方は、下記まで必ず所属とお名前を記載しメールを頂きますよう、よろしくお願い致します。人数確認のため、３月１６日までご連絡頂ければ幸いです。

　ご連絡を頂いた方には３月１８日までにＩＤとパスワードをメールさせて頂きます。

連絡先　三浦　康寛　　[yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp](mailto:yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp)

　　　　　 令和４年２月